IBM®サーバー向け 出力管理ソフトウェア

RICOH imagine. change.

RICOH InfoPrint Manager

メインフレームの印刷環境をダウンサイジング！

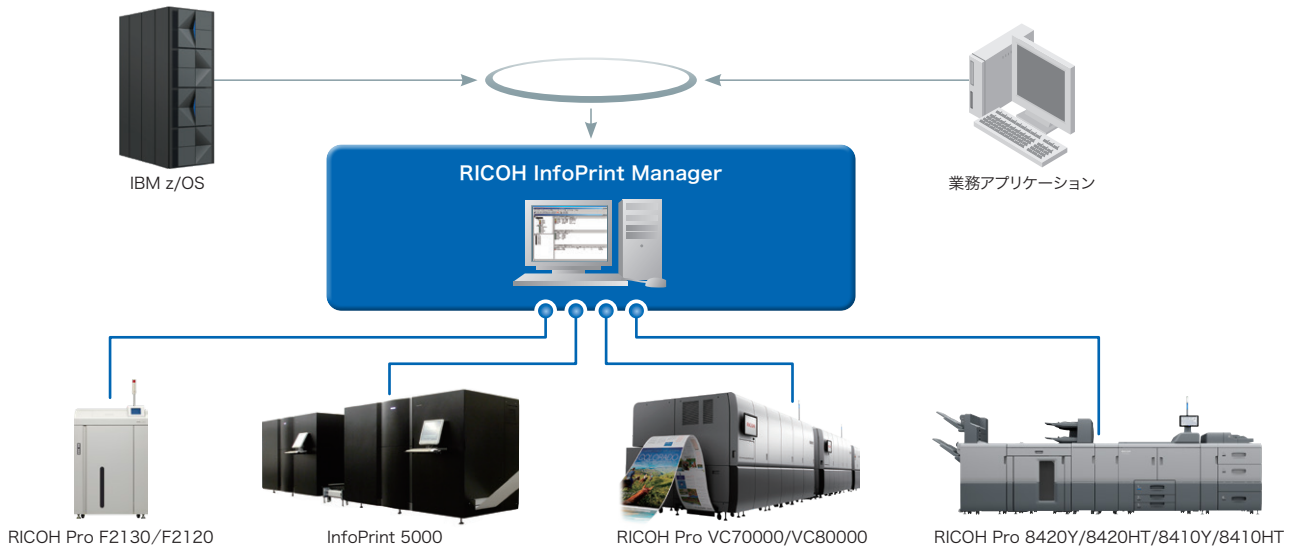
信頼性が高く、拡張性優れた印刷環境をWindowsやLinuxで実現

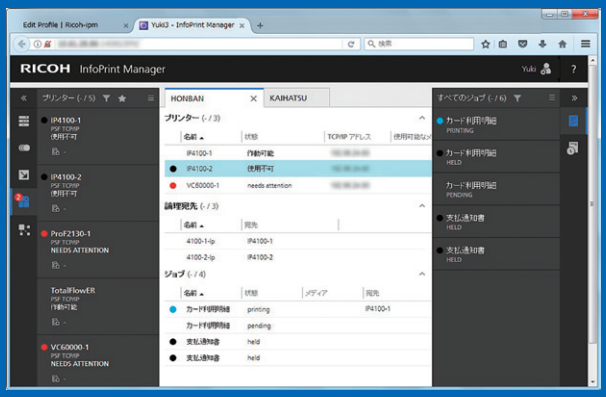
お勧めしたいお客様

- IBM® z/OS®の上にある印刷環境のダウンサイジングを検討されているお客様
- 請求書など、信頼性が要求される基幹業務の印刷を請け負う印刷会社様
- 印刷出力を集約し、高速プリンターで効率的に印刷を行いたいお客様

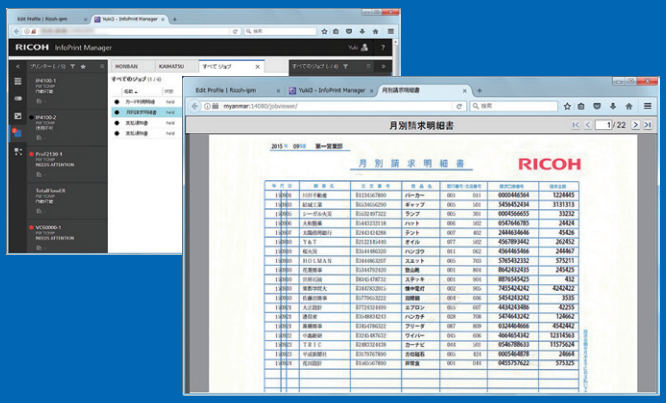
特長

- 超高速プリンターのドライブも分散印刷管理も行えるスケーラビリティ
- プリンターデバイス、印刷ジョブ/キュー、印刷資源(オーバーレイやフォント等)、データ変換を高度な技術で制御し、さまざまな印刷要求に対応
- 様々なプラットフォームとのインターフェース機能により印刷を統合管理





Web GUI



ジョブ・ビューアー画面

製品概要

- RICOH InfoPrint Manager(IPM) は、毎分2,000ページを超える超高速連続用紙プリンターをドライブできるプロダクション・プリント管理用ソフトウェアです。
  ジョブのスケジューリングとルーティングを行う主要コンポーネントである"pdserver"は、マルチインスタンスに対応し、高いスケーラビリティを有します。
- リモート拠点に配置した中・高速カットシートプリンターによる分散出力や、POD(Print On Demand) の印刷の管理にも利用できます。
- AFPプリンターへの出力では、IPDS(Intelligent Print Data Stream) による双方向通信を行い、ドキュメントを確実に印刷。SNMPプロトコルで、プリンターのデバイス状況も監視でき、ミッションクリティカルな業務を支えます。オプションのPPFAを使えば、印刷資源 (ページ定義とフォーム定義) の作成もできます。
- 基幹業務印刷においては、AFP(Advanced Function Presentation) アーキテクチャーに基づく帳票生成と、印刷実行管理をサポートします。IBMのメインフレーム上で稼働するPSFによる印刷環境をWindowsやLinuxの環境へダウンサイジングするのに有効な連携機能も提供されます。
- IBM®のAFP Download Plusや、PSFのDPF(Distributed Print Function) との連携機能、Download for z/OSとの連携機能があり、z/OS® 上で稼働するアプリケーションからJESスプールへの出力をIPMが稼働するWindowsやLinux環境へスプール間の伝送を行い、統合管理することができます。
- IPMが提供するlprafpを利用すれば、IBM® のAIXや、Linux上から印刷ファイルをIPMのLPDに受け渡し、AFP印刷をすることができます。
- IPMの入力は、ラインデータ (テキスト)、AFP、PostScript® 、PDF、GIF、JPEG、TIFF、PCLがサポートされます。これらはデータ変換機能により、堅牢なAFP印刷にも繋げられます。
- 印刷ルールを使用することにより、InfoPrint Managerに投入されたジョブに対して、自動的に前処理を行う複雑かつカスタマイズされたワークフローを作成することができます。
- サーバーまたはキューへのアクセスを制限すると、オブジェクトが明示的に保護されていない場合でも、そのサーバーまたはキューに含まれるすべてのオブジェクトへのアクセスが自動的に制限されます。
- 最新のRICOH Pro シリーズに対応した、新しいDFE DSS が追加されました。追加されたDFE は、高品質で正確な出力を迅速かつ効率的に行うことができます。

主な機能

- ジョブ入力: ホットフォルダー、コマンドライン、lpr/lpd、Windowsドライバー (InfoPrint Select)、ジョブチケット生成 (InfoPrint Submit Express)、ドラッグ&ドロップ (Web GUI)
- ジョブ管理: ジョブ属性に基づくジョブスケジューリング&ルーティング、複数プリンターのワークロード・バランシング、プリンターとの双方向通信 (IPDS) による印刷実行管理
- 画面の操作: マネージメントコンソール、アドミニストレーションGUI、オペレーションGUI、Web GUI(Webブラウザーによるクライアント操作、ジョブビューアーによるPDF検索)
- 会計や監査用に印刷ジョブの状況を記録
- 必要なイベント事項を選択・定義し、オペレーターに通知
- クライアント⇔サーバーとサーバー⇔サーバー間のSSL/TLS 暗号化
- SAP® システムからの印刷出力管理機能
- Windows® クラスター環境対応(Windows® 版)
- 仮想環境サポート(IBM® PowerVM、VMware、Microsoft Hyper-V、Citrix XenApp)
- InfoPrint Select クライアントのAD認証
- Adobe® PDF Print Engine の統合
- IPv6プロトコルのサポート
- PJLコマンドのサポート

前提環境

前提環境		RICOH InfoPrint Manager for Windows® ／AIX® ／Linux®	
前提ハードウェア環境		● 前提ソフトウェア (下記のLinux、AIX、Windwos Server®) が快適に稼動する環境　● 接続されるプリンターの性能、台数、出力データ量 等に十分な環境 ＊ 印刷量に応じたCPUの能力, メモリーサイズ、ステレージ容量の目安については、Planning Guideをご参照ください。	
前提ソフトウェア環境	サーバー	RICOH InfoPrint Manager for Windors®	Windows Server® 2016 Standard、Windows Server® 2019 Standard、Windows Server® 2022 Standard Windows Server® 2025 Standard ※仮想環境として、Microsoft Hyper-V Environment および、VMWare System ESXiでサポートされます。
		RICOH InfoPrint Manager for Linux®	Red Hat Enterprise Linux Server(x86_64向け) V8 、Red Hat Enterprise Linux Server(x86_64向け) V9 SUSE Linux Enterprise Server V15、AlmaLinux(x86_64向け) V8(8.6以降) AlmaLinux(x86_64向け) V9、Rocky Linux(x86_64向け) V9 ※仮想環境として、VMware System ESXiでサポートされます。
		RICOH InfoPrint Manager for AIX®	AIX V7.2 (TL 3 以降)、AIX V7.3 (TL 0/SP 1以降)　※仮想環境として、IBM PowerVMでサポートされます。
	クライアント	InfoPrint Manager GUI Client	Windows 10 Pro (64-bit OS)、Windows 10 Enterprise (64-bit OS)、Windows 11 (64-bit OS)、 Windows Server® 2016 Standard、Windows Server® 2019 Standard、Windows Server® 2022 Standard、 Red Hat Enterprise Linux Server(x86_64向け) V8、Red Hat Enterprise Linux Server(x86_64向け) V9 SUSE Linux Enterprise Server(x86_64向け) V15、 AlmaLinux(x86_64向け) V8 (8.6以降)、AlmaLinux(x86_64向け) V9
		Command Line Client	上記 GUI Clientの前提OSに加えて、以下のOSをサポート AIX V7.2 (TL 3 以降)、AIX V7.3 (TL 0/SP 1以降)
		Web インターフェース・クライアントでサポートされるブラウザー	Mozilla Firefox 最新版 Microsoft Edge 最新版

＊ その他のクライアントとIBMホスト出力連携 (InfoPrint Submit Express, InfoPrint Select, AFP Download Plus、PSFのDownload for z/OSおよび、DPF) の前提環境については、Planning Guideをご参照下さい。
＊ クライアントの仮想環境として、InfoPrint Manager アドミニストレーターおよびオペレーター GUI、InfoPrint Select、Windows画面からのコマンドラインクライアントは、Citrix XenApp. 上でサポートされます。
＊ 記載スペックは稼働環境上、必要最低限の要件を記載しています。導入時には、最新の情報をご確認いただき、十分な稼働環境をお選びください。詳しくは販売担当者にご確認ください。

※ InfoPrint、およびInfoPrintロゴは、株式会社リコーの日本、米国およびその他の国における登録商標または商標です。※ InfoPrint Manager、AFP、IPDSは、株式会社リコーの米国およびその他の国における登録商標または商標です。※ IBM、AIXおよびz/OSは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの登録商標または商標です。※Linuxは、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。※ Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。※PostScript、Adobe PDFおよびAdobe PDF Print Engineは、Adobe Incorporated(アドビ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。※Citrix XenAppは、Citrix Systems, Inc.およびその子会社の商標であり、米国特許商標局および他国で登録されている場合があります。※Red HatおよびEnterprise Linuxは、Red Hat, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。※SUSEは、米国およびその他の国におけるNovell, Inc.の登録商標です。※ SAPは、ドイツおよびその他の国々におけるSAP SEの登録商標です。※ iPhone、iPadは、Apple Inc.の商標です。※ iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。※Rocky Linuxは、Rocky Enterprise Software Foundation の商標または登録商標です。※ AndroidはGoogle Inc.の商標です。※AlmaLinux は、The AlmaLinux OS Foundation の商標です。※その他、記載の会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。
●このカタログの画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。●製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。●詳しい機能・仕様・制約条件等および価格・納期・保守サービスについては、販売担当者にご確認ください。
■上記の詳しい内容につきましては、販売担当者にご確認ください。■弊社は、お客様に生じた直接または間接の損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。
■この印刷物に掲載の全商品の価格には、消費税は含まれておりません。ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承願います。

RICOH imagine. change.

株式会社 リコー
東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555

https://www.ricoh.co.jp/pp

■リコーにご提供いただいたお客様の個人情報の取り扱い方針については、当社ホームページでご確認いただけます。　■お問い合わせは、ダイヤルInfoPrintまで。

ダイヤルInfoPrint FreeDial 0120-068-088

●受付時間は、月曜日～金曜日9:00～12:00　13:00～17:30(土、日、祝祭日、弊社休業日を除く) ＊通話料は無料です。

このカタログはRICOH Pro Cシリーズで印刷しています。

このカタログの記載内容は、2025年5月現在のものです。

1008PH-2505<34142486>20/P